

令和6年1月24日
九州管区行政評価局

「地域のお困りごと解決に向けた八代市・郵便局等の懇談会」を 馬場総務副大臣・中村八代市長も出席し開催しました

九州管区行政評価局は、本日、八代市役所において、「地域のお困りごと解決に向けた八代市・郵便局等の懇談会」を開催しました（出席者別紙参照）。概要は以下のとおりです。

当局では、本懇談会の意見交換を踏まえ、子育て世代や高齢者のお困りごと発掘・解決に向けた八代市の関係者、郵便局長と当局及び行政相談委員の連携の深化や、ご提案のあった個別のお困りごとの解決に向けて関係機関と連携しつつ所要の対応を進めることとしております。

1 本懇談会の概要等

地域のお困りごと解決に向けた郵便局等の懇談会は、行政サービスの窓口や地域の拠点としての郵便局、地域の実情に精通した地域のキーパーソンと、地域に根ざした行政相談委員とのさらなる連携を図り、行政をめぐる埋もれたお困りごとを発掘、その解決を通じて地方の活性化を目指して総務省として推進しており、九州では第一弾の開催となります。今般、八代市において、同市が推進する「子育て世代に選ばれるまち やつしろ」に向けた課題や高齢者を巡る地域の見守りなどをテーマとして意見交換を行いました。

懇談会では、冒頭、馬場総務副大臣からご挨拶し、本懇談会のねらいを紹介した後、中村八代市長からご挨拶し、九州初の開催についての謝意とともに、八代市の課題解決に向けた期待が述べられました。その後、樹本 鏡郵便局長より、郵便局と八代市の連携状況の説明の後、出席者から提起されたお困りごと事案について意見交換を行いました。

2 意見交換のポイント

(1) 「子育て世代に選ばれるまち やつしろ」に向けて

子育て支援関係者から、子どもの居場所づくりに関して、天候に左右されず遊べる場所や子ども食堂の必要性などの課題提起、不登校児童生徒への対応について居場所の確保や見守りなどの課題提起があり、行政相談委員からの地域の事例紹介、郵便局から「子ども110番」への協力などの取組紹介、当局より国の関連施策や他の市町村の状況などの情報提供、八代市より取組状況の説明を行った上で、解決方策や行政相談委員、郵便局との連携方策等について意見交換を行いました。

(2) 高齢者見守りなどお困りごとを見落とさない相談体制づくりに向けて

行政相談委員から、高齢者見守りやお困りごと解決では、町内会長や民生委員などに加え、行政相談委員や郵便局も連携することでより効果的になるとの課題提起があり、郵便局長からも、来局されたご高齢の方の体調が気になる場合に連携できるとよいなどの意見がありました。当局から、三条市で行われている行政相談ボックスなどの取組を紹介し、その上で、八代市の民間との連携状況や地域包括支援センターの取組を踏まえながら、行政相談委員、郵便局とのより効果的な連携方策等について意見交換を行いました。



行政相談マスコット キクーン

本件照会先
総務省九州管区行政評価局
総務課長 橋口 康也
電話：092-431-7081（代表）
メール：ksy31@soumu.go.jp

「地域のお困りごと解決に向けた八代市・郵便局等との懇談会」出席者

【郵便局】

岡	聖久	八代郵便局長
樹本	有市	鏡郵便局長
山中	正三郎	八代八幡町郵便局長
辻本	英一	八代横手郵便局長
武元	宣弘	日本郵便株式会社九州支社経営管理部地方創生担当部長
松尾	麗子	日本郵便株式会社九州支社経営管理部地方創生担当課長

【地域のキーパーソン】

江藤	紀子	八代市教育サポートセンターやつしろ子ども支援相談員
宇佐美	純代	八代市鏡子育て支援センター地域コーディネーター
福田	愛	八代市こども未来課母子・父子自立支援員
三栗野	恵美子	八代市地域婦人会連絡協議会会長（御欠席）

【八代市】

中村	博生	八代市長
村上	理一	八代市政策審議監

【行政相談委員】

森脇	伸一	(宇城市不知火町)
奥村	誠一	(八代市東陽町)
森上	幸久	(八代市坂本町)
野田	信一	(八代市松江町)
瀬口	秀子	(葦北郡芦北町)

【総務省】

馬場	成志	総務副大臣
阿向	泰二郎	総務省大臣官房審議官（行政評価局担当）
磯	寿生	九州管区行政評価局長
森永	桂介	九州管区行政評価局総務行政相談部長
中村	隆一	熊本行政評価事務所長

(事務局)

小原	猛	熊本行政評価事務所次長併任行政相談課長
安井	浩二郎	熊本行政評価事務所評価監視官
福嶋	諒	熊本行政評価事務所評価監視調査官
永田	祐昌	熊本行政評価事務所評価監視調査官